



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月10日

上場会社名 櫻護謨株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5189 URL <https://www.sakura-rubber.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中村 浩士
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部門統括 (氏名) 遠藤 聡 (TEL) 03-3466-2171
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	7,684	20.9	281	—	263	—	176	—
2025年3月期第3四半期	6,353	△2.6	△149	—	△156	—	△125	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 417百万円(—%) 2025年3月期第3四半期 △32百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	91.10	—
2025年3月期第3四半期	△64.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	16,419	9,351	57.0
2025年3月期	16,589	9,059	54.6

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 9,351百万円 2025年3月期 9,059百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	65.00	65.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	13,000	6.7	570	△11.5	520	△20.5	325	△23.7	167.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	2,024,000株	2025年3月期	2,024,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	89,358株	2025年3月期	89,358株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	1,934,642株	2025年3月期3Q	1,934,642株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書(第3四半期連結累計期間)	6
四半期連結包括利益計算書(第3四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善と設備投資意欲を背景に、内需を中心として緩やかな回復基調で推移しております。一方、慢性的な人手不足、物価上昇の継続、円安の長期化、米国の保護主義的な動きや地政学的な不確実性も見られ、先行きに慎重さが求められる状況で推移しております。

このような状況のもと当社グループでは、受注残の増加に対応した生産を実行するとともに、消防・防災事業では、多発する自然災害の現場ニーズに応える商材の企画開発と提案営業を進めております。航空・宇宙、工業用品事業では、新規顧客からの受注や難易度の高い製品製造にも注力し、お客様の期待に応えられるよう事業活動を進めております。

その結果として、売上高は7,684百万円（前年同期比20.9%増）、営業利益281百万円（前年同期は149百万円の営業損失）、経常利益263百万円（前年同期は156百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益176百万円（前年同期は125百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

売上高は、消防・防災事業において例年と比べ当期前半からの納入案件が多く、航空・宇宙、工業用品事業では、量産機体部品の販売とタンクシールの大型案件が堅調に推移しており、全ての事業セグメントにおいて前年同期に比べ増収となりました。

利益面は、原材料価格の上昇やエネルギー価格の高止まりは継続しているものの、各事業の販売が非常に堅調なことや一部製品における販売価格の改定効果が出始めていることなどから、前年同期に比べ増益となりました。

当第3四半期連結累計期間における報告セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

<消防・防災事業>

消防ホース・消火栓ホースの販売は、一部製品が当初見込みに比べ納入時期が遅れているものの、順調に推移しております。資機材では、前年同期に比べ災害備蓄用防災資機材と車両積載用救助資機材の販売が増加しております。また、特殊車両も第3四半期納入案件があったことから増加しております。

利益面では、販売費や商材企画開発費用の増加があったものの、増収効果により前年同期に比べ損失は低減しております。

その結果、売上高3,163百万円（前年同期比12.0%増）、セグメント損失（営業損失）は199百万円（前年同期は249百万円のセグメント損失）となりました。

<航空・宇宙、工業用品事業>

航空・宇宙部門は、前年同期に比べ官需大型機用部品やエンジン用部品の販売が増加したほか、民需向けシール部品及び宇宙関連製品の販売が伸長しております。工業用品部門では、原油貯蔵施設向けタンクシールの大型案件数が前年同期に比べ増加した結果、販売が増加しております。

利益面では、コスト上昇に対して売価再設定などの対策を進めております。対策を上回るスピードの原材料価格の上昇や、難易度の高い一部製品の生産コスト増加の影響も受けておりますが、増収効果が大きく前年同期比で増益となりました。

その結果、売上高は4,137百万円（前年同期比31.2%増）、セグメント利益（営業利益）は725百万円（前年同期比130.9%増）となりました。

<不動産賃貸事業>

テナント収益が好調なことから賃料収入は増加しております。

利益面では、前年同期に比べ修繕費が増加したことから減益となっております。

その結果、売上高は384百万円（前年同期比1.9%増）、セグメント利益（営業利益）は84百万円（前年同期比4.3%減）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

① 資産

当第3四半期連結会計期間における流動資産は11,622百万円（前連結会計年度末比367百万円減）となりました。主として、棚卸資産が1,607百万円増加した一方、現金及び預金が1,263百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が1,394百万円それぞれ減少したことによるものです。また、固定資産は投資有価証券の時価評価額増加等により4,796百万円（前連結会計年度末比197百万円増）となりました。

この結果、資産合計は16,419百万円（前連結会計年度末比170百万円減）となりました。

② 負債

当第3四半期連結会計期間における流動負債は4,827百万円（前連結会計年度末比524百万円減）となりました。主として、支払手形及び買掛金が397百万円減少したことによるものです。また、固定負債は2,240百万円（前連結会計年度末比62百万円増）となりました。

この結果、負債合計は7,067百万円（前連結会計年度末比462百万円減）となりました。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間における純資産は9,351百万円（前連結会計年度末比291百万円増）となりました。主として、親会社株主に帰属する四半期純利益176百万円、その他有価証券評価差額金241百万円それぞれの増加と剰余金の処分125百万円による減少が要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては2025年5月13日に公表いたしました通期の連結業績予想の内容に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,143,540	1,879,676
受取手形、売掛金及び契約資産	4,768,117	3,373,752
電子記録債権	488,231	664,687
商品及び製品	242,520	594,822
半製品	716,414	1,244,133
仕掛品	1,595,353	1,913,822
原材料及び貯蔵品	816,488	1,225,200
未収還付法人税等	24,513	-
その他	200,767	730,826
貸倒引当金	△5,250	△4,008
流動資産合計	11,990,698	11,622,914
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,354,248	1,301,324
土地	1,490,366	1,490,366
その他（純額）	662,112	700,564
有形固定資産合計	3,506,727	3,492,256
無形固定資産	16,490	13,812
投資その他の資産		
投資有価証券	559,125	903,944
その他	516,846	386,520
投資その他の資産合計	1,075,971	1,290,464
固定資産合計	4,599,189	4,796,533
資産合計	16,589,887	16,419,448

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,558,431	1,160,923
電子記録債務	668,957	780,379
短期借入金	1,060,000	1,100,000
1年内返済予定の長期借入金	833,691	1,020,392
未払法人税等	17,251	5,393
賞与引当金	300,806	133,053
役員賞与引当金	50,000	37,500
その他	863,056	589,894
流動負債合計	5,352,195	4,827,535
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	1,009,554	1,043,951
役員退職慰労引当金	297,740	285,163
退職給付に係る負債	329,596	333,769
資産除去債務	13,755	13,992
その他	427,294	463,489
固定負債合計	2,177,941	2,240,366
負債合計	7,530,136	7,067,902
純資産の部		
株主資本		
資本金	506,000	506,000
資本剰余金	285,430	285,430
利益剰余金	8,084,974	8,135,464
自己株式	△174,407	△174,407
株主資本合計	8,701,997	8,752,488
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	275,378	516,680
退職給付に係る調整累計額	82,374	82,377
その他の包括利益累計額合計	357,753	599,058
純資産合計	9,059,750	9,351,546
負債純資産合計	16,589,887	16,419,448

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年12月31日)
売上高	6,353,401	7,684,288
売上原価	5,038,936	5,883,092
売上総利益	1,314,465	1,801,196
販売費及び一般管理費	1,464,341	1,520,051
営業利益又は営業損失(△)	△149,875	281,144
営業外収益		
受取利息	117	1,099
受取配当金	12,515	17,835
受取地代家賃	11,932	14,857
貸倒引当金戻入額	3,430	1,242
その他	5,332	5,099
営業外収益合計	33,328	40,134
営業外費用		
支払利息	30,101	36,802
社債利息	519	517
為替差損	7,706	15,724
その他	1,174	5,022
営業外費用合計	39,501	58,067
経常利益又は経常損失(△)	△156,049	263,211
特別利益		
投資有価証券売却益	-	12,626
特別利益合計	-	12,626
特別損失		
固定資産除売却損	26,950	5,967
特別損失合計	26,950	5,967
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△182,999	269,870
法人税、住民税及び事業税	22,188	34,255
法人税等調整額	△79,567	59,373
法人税等合計	△57,378	93,628
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△125,620	176,241
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△125,620	176,241

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△125,620	176,241
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	89,339	241,301
退職給付に係る調整額	3,965	3
その他の包括利益合計	93,304	241,305
四半期包括利益	△32,315	417,547
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△32,315	417,547
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
一時点で移転される財	2,823,532	3,153,025	74,818	6,051,376	—	6,051,376
一定の期間にわたり移転される財	—	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	2,823,532	3,153,025	74,818	6,051,376	—	6,051,376
その他の収益	—	—	302,024	302,024	—	302,024
外部顧客への売上高	2,823,532	3,153,025	376,843	6,353,401	—	6,353,401
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,823,532	3,153,025	376,843	6,353,401	—	6,353,401
セグメント利益又は損失 (△)	△249,703	314,354	88,406	153,057	△302,933	△149,875

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△302,933千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
一時点で移転される財	3,162,826	4,137,213	73,901	7,373,941	—	7,373,941
一定の期間にわたり移転される財	208	—	—	208	—	208
顧客との契約から生じる収益	3,163,034	4,137,213	73,901	7,374,150	—	7,374,150
その他の収益	—	—	310,137	310,137	—	310,137
外部顧客への売上高	3,163,034	4,137,213	384,039	7,684,288	—	7,684,288
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,163,034	4,137,213	384,039	7,684,288	—	7,684,288
セグメント利益又は損失 (△)	△199,538	725,977	84,628	611,067	△329,922	281,144

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△329,922千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	216,331千円	212,521千円